



帯広大谷短期大学附属図書館らいぐらりあん通信 Vol.140 2024/3

LIBRARY GUIDE

- 開館時間
平日 9:00~18:00
第1・3・5 土曜日 9:00~13:00
- 休館日
日曜日・祝日 / 第2・4 土曜日 / 本学規定の休日
- 貸出冊数・期間
在学生
図書ひとり10冊まで2週間 / 雑誌ひとり3冊まで1週間
学外利用者
図書ひとり5冊まで2週間
- 学外利用について
図書館利用者登録証発行後、館外貸出をご利用いただけます。



帯広大谷短期大学附属図書館
<http://www.oojc.ac.jp/>

INFORMATION

【重要：今年度卒業予定者の資料返却について】

3月卒業予定者の返却期限は **3月15日(金)** となります。ご自宅やロッカーに置いたままの図書館資料がありましたら、忘れずにご返却ください。なお、図書館資料を紛失・破損した場合は速やかに図書館まで申し出てください。



【春期休業特別開館について】

春期休業期間(2月26日(月)~3月29日(金))の平日は、開館時間が下記の通り変更となります。

通常開館時間 9:00~18:00

春期休業期間 9:00~**17:00**

※なお、3月30日(土)は年度末作業のため終日休館となります。

NEW DVD

・こんにちは、母さん

大企業で働く昭夫は、仕事に日々神経をすり減らし、家では妻との離婚問題、大学生になった娘との関係に頭を悩ませていた。久しぶりに母・福江が暮らす東京下町の実家を訪れるが、久々に会う母は艶やかなファッションに身を包みイケイキと生活している。久々の実家にも自分の居場所がなく、戸惑う昭夫だったが……。

・ケイコ 目を澄ませて

生まれつきの聴覚障害で両耳とも聞こえないケイコは、再開発が進む下町の小さなボクシングジムで鍛錬を重ね、プロボクサーとしてリングに立ち続ける。嘘がつけず愛想笑いも苦手な彼女には悩みが尽きず、言葉にできない思いが心の中に溜まっていく。そんなある日、ケイコは自身が所属するジムが閉鎖されることを知る。

NEW BOOKS

【一般書】

- ・スピノザの診察室／夏川草介 著
現役の医師でもある著者が、人の幸せの在り方に迫る感動の物語。
 - ・手で見ると世界は／榎崎茜 著
視覚支援学校に通う二人が、葛藤を乗り越え、世界に踏み出すまで。
 - ・恋愛を学問する／小野寺敦子 編著
恋愛を心理学・文学・メディアといったアカデミックな視点からとらえる。
 - ・純喫茶レシピ／高山かつえ 著
純喫茶店で提供される懐かしも新しいあの味を、是非おうちでも！
 - ・夢の細胞農業 培養肉を創る／羽生雄毅 著
世界各国で開発が進む「培養肉」もたらすワクワクする未来とは？
 - ・発達障害の子にはこう見えている／小嶋悠紀 監修
からだ、こころ、まなびの特性別、役立つ解決メソッドが満載の一冊。
 - ・コーダ 私たちの多様な語り／澁谷智子 編
聴覚障害の親を持つコーダ。6人のコーダが語るそれぞれの体験。
 - ・認知症ケアと俳句の力／大場敏明 萩森好絵 著
誰でも手軽に始められる俳句。「俳句による認知症ケア」の方法とは？
 - ・福祉施設の事故や虐待はなぜ防げないのか／福士憲昭 著
現場のピンチを何度も救ってきた元施設長の提言。
 - ・救命センター カンファレンス・ノート／浜辺祐一 著
生命と向き合う緊迫の医療を現役医師が綴った本音ノート。
… and more.
- ### 【児童書・絵本・紙芝居】
- ・おとうさんは103さい／信友直子 作 吉田尚令 絵
『ぼけますから、よろしく願います。』の監督が贈るおとうさんの物語。
 - ・すずちゃんののうみそ／竹山美奈子 文 三木葉苗 絵 宇野洋太 監修
自閉症のことがすっとわかって、ちょっと身近に感じるお話。
 - ・ペスと老人ホームと保育園／平井昭博 作 平井規子 監修
ある日、施設に迷い込んできた仔犬のペスが教えてくれた、大切なこと。
… and more.